様式1-11（高等学校教諭（講師含む）用） （様式Ａ３判）

**令和　　年度　　　自　己　評　価　シ　ー　ト**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 |  | 職名 |  | 氏名（年齢） | （　　歳） | 職員番号 |  | 在職年数（現所属） | 年（　　） |
|  | | | | | | | | キャリア段階 | Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ｢目指す学校像｣ | | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価領域 | | **目　　　　　標　　　　　及　　　　　び　　　　　実　　　　　績** | | | | | | | | | | | | | | **行動プロセス** | | | **自　　　己　　　評　　　価** | | | |
| 当　　　初　　　申　　　告 | | | | | | | 達　成　状　況　申　告 | | | | ※修正申告 | | | 行動プロセスに関する着眼点 | | | 所見・特記事項 | 評価 | ※修正評価 | |
| 困難度 | | 今年度の目標 | 方　　　　　策  （目標達成に向けた具体的な手順や時期等） | | | | 目標の達成状況・方策の取組状況  次年度への課題 | | 達成度 | | 修正内容 | | 達成度 | （評価の理由を記するとともに、特筆すべき実践がある場合はその事実を記入する） | 修正理由 | 評価 |
| Ⅰ  教科指導等  指導計画の作成・改善  学習指導と評価 | |  | |  |  | | | |  | |  | |  | |  | ・生徒の実態や教科・科目等の系統性を踏まえた年間指導計画等を作成している。  ・授業の充実を図るため、常に教材研究に努めている。  ・学習指導要領を踏まえ、適切な指導目標を設定している。  ・適切な指導計画のもと、年間を通じて計画的に授業を進めている。  ・生徒の実態に即した指導が行われ、学習状況の把握、支援などが適切である。  ・教科・科目に関する専門的知識･技能が発揮され、生徒の理解を促進している。  ・生徒一人一人の学習状況を把握し、学力向上のための支援を行っている。  ・指導と評価の一体化が図られ、学習指導の工夫・改善に努めている。 | | |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] | | | | |
| Ⅱ  学年・ＨＲ  経営・生徒  指導等  学年・ホームルーム経営、生徒指導、進路指導、特別活動等 | |  | |  |  | | | |  | |  | |  | |  | ・教員間で学年運営上の課題を共有するなど、相互理解に努めている。  ・教育相談的な対応に心がけ、生徒理解に努めながら適切な生徒指導を行っている。  ・生徒の実態に応じ、進路選択ができるよう適切に支援している。  ・学校・学年行事等を通じて、生徒の自主性・自律性を育てる指導を行っている。  ・家庭や地域と情報交換を行い、連携して指導している。 | | |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] | | | | |
| Ⅲ  その他の  校務等  校務分掌等 | |  | |  |  | | | |  | |  | |  | |  | ・校務分掌の意義や自らの役割を理解し、適切な活動を展開し、責任を果たしている。  ・分掌等の課題について改善策を示すなど、学校運営に参画している。  ・保護者や地域と連携し、開かれた学校づくりを推進している。  ・教育公務員として、高い自覚を持ち、規律の遵守や公正を重んじた行動をとっている。 | | |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] | | | | |
| チームワーク行　動  段階に〇　を  記　入 | Ⅰ段階 | | | チームワーク行動に関する着眼点 | | 重点 | Ⅱ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | | 重点 | | Ⅲ段階 | | チームワーク行動に関する着眼点 | | | | 重点 | チームワーク行動における重点項目その他の取組状況 | | | 評価 |
| 相手の立場や気持ちを理解し、日常的に円滑なコミュニケーションを取っている | | | | |  | 児童生徒の状況や校務に関わる情報を共有し、積極的にコミュニケーションを取っている | | |  | | チームの取組等を他の教職員や保護者等に発信するなど、信頼関係づくりを推進している | | | | | |  |  | | |  |
| 諸会議や職務遂行において、他の教職員の意見に耳を傾け協力して取り組んでいる | | | | |  | 諸会議や職務遂行において、提案や改善に努め、意欲を持って主体的に取り組んでいる | | |  | | 諸会議や職務遂行において、進んで合意形成を図りながら、職務を円滑に遂行している | | | | | |  |
| 教育活動等の経験を継承するため、他の教職員から積極的に学ぼうとしている | | | | |  | チームで協力して教育活動等の経験の蓄積に取り組んでいる | | |  | | 教育活動等の経験を伝承するため、他の教職員に対して進んで支援・助言を行っている | | | | | |  |
| 直接担当する業務以外でも、気付いたことがあれば積極的に行動している | | | | |  | 管理職や他の教職員、保護者等と協力・協働し、チームワークづくりを推進している | | |  | | 広い視野から取組状況等を分析し、中長期的な視点で課題や対応方針を考えて行動している | | | | | |  |
| 研  修 | （目標・計画） | | | | | | | | （成果・課題） | | | | | | | | ※ チームワーク行動については、当該年度に取り組もうとする重点項目２つに○を記入する。  ※ 自己評価欄については、「実績」及び「行動プロセス」について、「行動プロセスに関する着眼点」を  踏まえ、領域ごとに総合的に自己評価を行い、記入する。  ※ 修正申告及び修正評価欄については、達成状況申告及び自己評価が基準日前に行われた場合であって、  基準日現在において状況が変わった場合に限り記載する。 | | | | | |